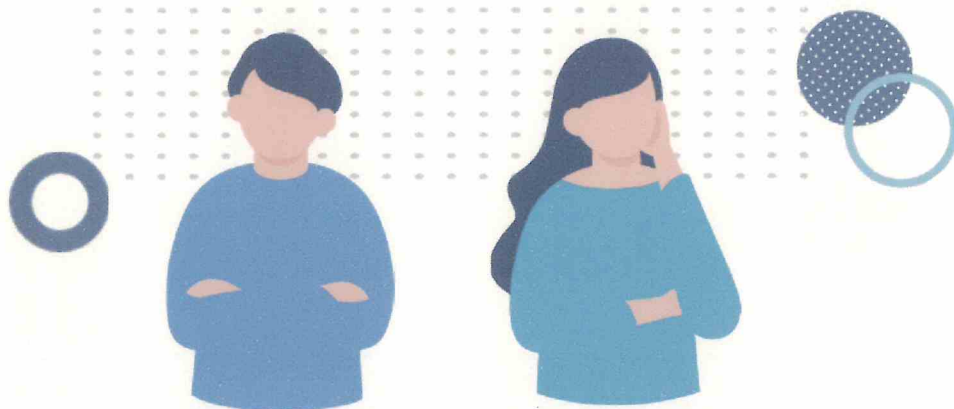


# 学校が苦手な児童生徒の保護者の方へ 不安や困りごと、ありませんか？



## 学校に行きたがらない

- 学校から帰ってくるといつも疲れている
- 学校に行こうとすると頭やお腹が痛くなる
- 家や自分の部屋から出たがらない

## 子どもへの接し方が分からない

- 子どもに学校に行くよう働きかけてよいか
- 学校に行かない理由を聞いてよいか
- 理由を聞いてもよく分からない／答えたがらない
- 家庭学習を続けるべきか
- 誰にも相談できない

## 心配な状態が続いている

- ゲームやSNSに没頭して昼夜逆転している
- 学習の進度が遅れ、学校の授業についていけない
- このままでは、将来、進学や就職できないのでは

一人で悩まないでください。

不登校は誰にでも起こり得ることです。  
お子さんや保護者の方の周りには、様々な支援の輪が広がっています。このパンフレットでは、不登校等学校が苦手なお子さんの保護者の方の相談先などについてご紹介します。

教室や家庭以外にも

学びの場の相談や支援の仕組みがあります。

不登校の児童生徒のための相談や保護者の支援について

まずは、学校・教育委員会に相談

お子さんの不登校が続く場合等学習や生活に不安がある場合は、まずは、学校もしくは教育委員会まで御相談下さい。学校生活の悩みの相談の場を紹介します。

紹介・接続

教育相談員による相談

学校には行けるけれど自分のクラスには入れない時や、少し気持ちを落ち着かせてリラックスしたい時、お子さんのペースに合わせて相談に乗ってくれたり利用できる、教育相談員による相談のことです。

学校

スクールカウンセラー

児童生徒の心のケアや、ストレスへの対処法心理の専門家で、教育委員会から学校などに派遣または配置される方のことです。  
公認心理士や臨床心理士などの資格を持っている方が多いです。

